



子どもたちはもっと輝く!

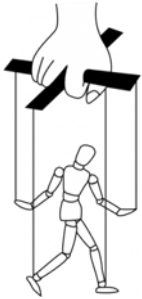


大阪府立佐野支援学校
センター室だより
No. 21

生徒も教師も主役の運動会を創ろう!

夏休みも終わり2学期が始まりました。2学期は大きな行事がたくさんありますが、まずは運動会です。これだけ大勢の児童・生徒が一斉に動いて演技するので、企画する先生たちは本当に大変です。ご苦労さまです。資料にしっかり目を通して、協力して運動会を創っていきましょう。指導の主役は先生たちです。

Who will control?



そして、演技の主役は子どもたちです。重度の生徒の指導に対し、動きを引き出そうとするあまり、つい教員が手取り足取り動かしかちになります。逆に、「○○さんのこの動き、何とか演技に生かせないか」と、

子どもの動きに意味を見つけないものは、キラリと光る子どもの個性的な動きを、保護者や先生同士で共有する。これこそ障がい児教育の醍醐味です。

生徒一人ひとりに意味ある身体表現があると思います。

その動きが当日発表できたかどうか、それを保護者と共感できたら、その子にとって運動会は大成功ではないでしょうか。

